

第9表

乖離率計算書

1 乖離率(補正前)

| 項目 | 値 | 備考 |
|---------------------|-----------|----|
| 想定原価(百万円)(①) | 2,116,472 | |
| 想定需要量(百万kWh)(②) | 445,796 | |
| 想定単価(円/kWh)(③=①/②) | 4.75 | |
| 実績費用(百万円)(④) | 2,027,032 | |
| 実績需要量(百万kWh)(⑤) | 417,634 | |
| 実績単価(円/kWh)(⑥=④/⑤) | 4.85 | |
| 乖離率(%)((⑥/③-1)×100) | 2.11 | |

想定原価及び想定需要量は、2013年4月から2016年3月までの3年の合計とした。
 実績費用及び実績需要量は、2016年4月から2019年3月までの3年の合計とした。

(注) 乖離率計算書に表示される情報のうち想定原価及び想定需要量は、「第3表(注)1. 送配電部門収支計算書等の作成基準」に従い、2015年12月18日に経済産業大臣の認可を受けた託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連原価の合計額及び送配電関連需要の量を記載している。

2 乖離率(補正後)

| 項目 | 値 | 備考 |
|------------------------|-----------|----|
| 補正後実績費用(百万円)(⑦) | 2,024,432 | |
| 補正後実績需要量(百万kWh)(⑧) | 413,513 | |
| 補正後実績単価(円/kWh)(⑨=⑦/⑧) | 4.90 | |
| 補正後乖離率(%)((⑨/③-1)×100) | 3.16 | |

(注)1 補正を行う費用項目については、一般送配電事業託送供給等約款料金算定規則において送配電関連可変費として整理されるものとした。

2 補正後実績需要量については、電力広域的運営推進機関の定める「需要想定要領Ⅲ. 3気温補正」により補正した量とした。